

「いしかわインターンシップ2021 WEB マッチング企画」における
マッチングの詳細について

1 マッチングの趣旨

1人でも多くの学生に県内企業のインターンシップに参加していただき、県内定着の促進となるよう、学生の希望を優先したマッチングの仕組みとしております。

2 マッチングの流れ (図1 参照)

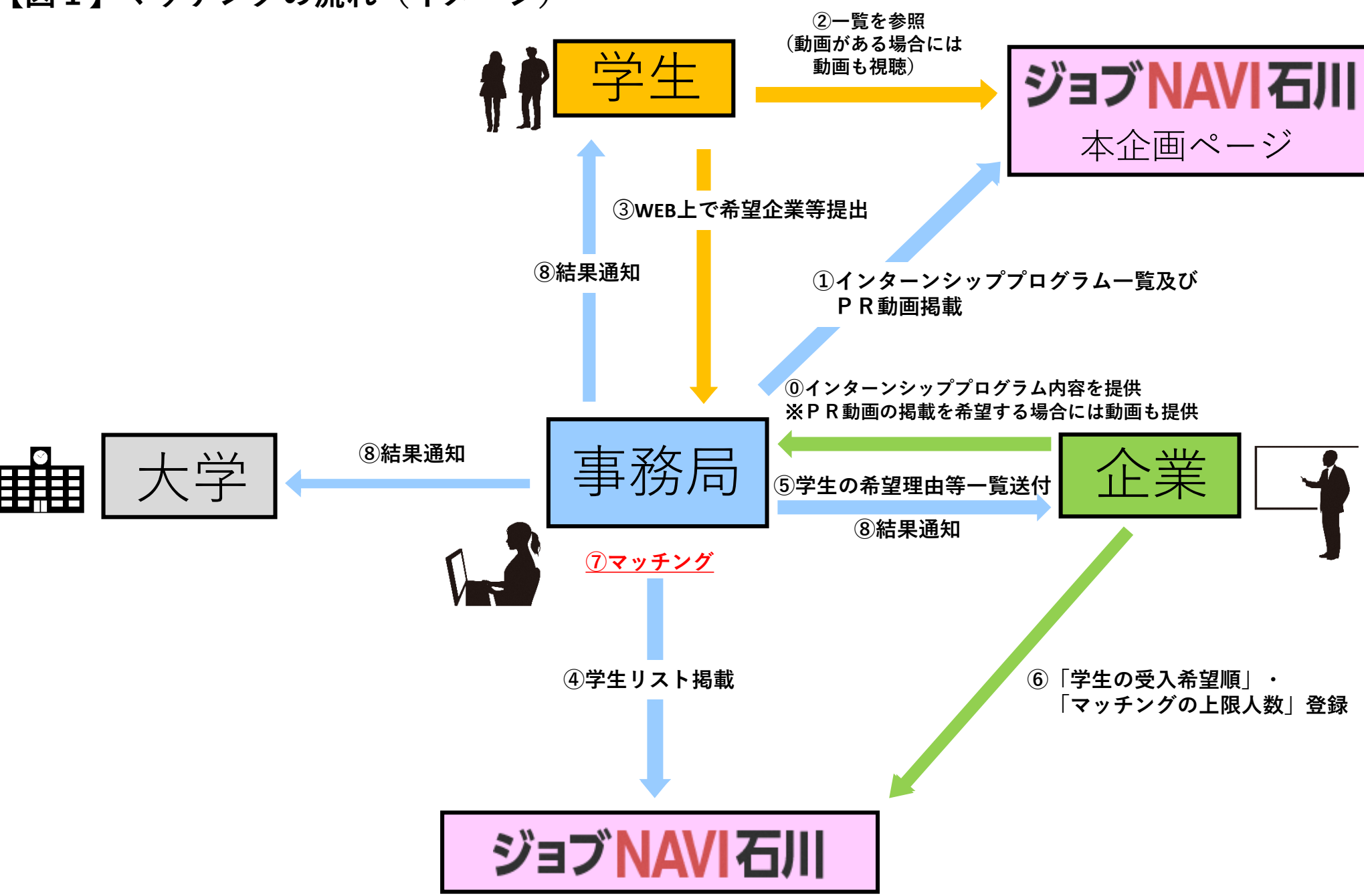
内容	主体		具体的手順
プログラム提供	企業	①	申し込みの際に事務局へインターンシッププログラム内容を提供 (希望する場合には、後日PR動画も提供)
一覧公開	事務局	①	企業から提供されたインターンシッププログラム内容を一覧にして、WEB上に掲載(希望する場合には、企業のPR動画もあわせて掲載) ※「いしかわインターンシップ&仕事体験フェス2021」(通常プログラム)にご参加いただく企業は当該イベントでもPRいただけます。
掲載期間	学生	②	プログラム一覧を参照 (動画がある場合には動画も視聴)
	学生	③	参加を希望する企業を決め、事務局にWEB上で個人情報や希望する企業、希望理由等を提出※第4希望まで入力可
マッチング手続き	事務局	④	③をもとに、「ジョブNAVI石川」の各企業マイページに当該企業を希望する学生リストを掲載
	事務局	⑤	学生の希望理由等一覧を当該企業へ送付 ※システム上、学生リストで各学生の希望理由を掲載できないため
	企業	⑥	⑤を参考として、④の学生リストに「学生の受入希望順」を登録 併せて「マッチングの上限人数」も登録
	事務局	⑦	学生の希望と企業が登録した「学生の受入希望順」・「マッチングの上限人数」をもとに、マッチングを実施
	事務局	⑧	企業、学生、所属大学へマッチング結果を通知 ※通知は6月初旬を予定、企業には学生の連絡先等もあわせて通知
マッチング結果通知後	学生	-	マッチングした学生から企業へ連絡 ※企業はインターンシップ等の受入にあたり、必要事項を伝えるなど対応

3 マッチングの仕組み (図2 参照)

4 マッチングにおける留意点

- ・学生1人につき、1社のみマッチングされます。
- ・事務局が企業と学生のマッチングを行うため、出展企業はインターンシップの募集にかかる学生の選抜等は行えません。
- ・マッチング後、学生が参加を辞退するなど、企業の上限人数が充足しなかった場合、事務局で学生の補充はいたしません。
- ・マッチングは、事務局のシステムの仕様上、受け入れる文理区分や卒業区分(大学生、大学院生、短大生、高専生等)を考慮できません。受入対象でない学生がリストに含まれる等、当該学生の受け入れを希望しない場合は、マッチング除外欄に✓を入力し、マッチング対象から除外いただく必要があります。
事務局からは、プログラム一覧にて受入対象を周知させていただきます。

【図 1】 マッチングの流れ（イメージ）



【図2】 マッチングの例

＜手順＞ 学生の希望を優先し、マッチングを行う

【STEP 1】

学生の希望を確認。
第1希望でA社を「学生イ」「学生エ」の2人が希望している。
A社は募集数3人であり、上限人数内となることから、
「学生イ」「学生エ」の2人がマッチング成立し、残り1枠となる。

※このとき、「学生ア」は第1希望のB社にマッチング成立、
学生ウ、オは第2希望まででマッチングが成立しなかったとする。

【STEP 2】

第2希望でA社を希望している学生がいないため、残り1枠は埋まらない。

※学生アは第2希望でA社を希望しているが、第1希望のB社で既にマッチングが
成立しているため、第2希望以降はマッチングしない。

【STEP 3】

第3希望でA社を「学生ウ」「学生オ」が希望しているが、残り1枠の
ため、企業側の受入希望順リストを確認。
企業の受入希望順リストにおいて、「学生オ」の方が希望順位が高いため、
「学生オ」がマッチング成立となる。

※「学生ウ」は最終的にマッチング未成立

※実際には、学生の希望は第5希望まで記載可能ですが、便宜上第3希望までとして例をお示ししております。

[学生の希望]

	学生ア	学生イ	学生ウ	学生エ	学生オ	
第1希望	B社	A社	D社	A社	D社	【STEP1】
第2希望	A社	B社	C社	C社	C社	【STEP2】
第3希望	C社	C社	A社	B社	A社	【STEP3】

[企業の希望] A社の受入上限人数：3人

	希望学生	当落	備考
第1希望	学生ア	—	第1希望でB社に当選
第2希望	学生オ	当選	第3希望で当選
第3希望	学生ウ	落選	第3希望で落選
第4希望	学生エ	当選	第1希望で当選
第5希望	学生イ	当選	第1希望で当選